

在外県人子弟等留学生・研修生受入要綱

新潟県

(目的)

第1 この事業は、海外に在住する新潟県出身者の子弟を留学生(以下「在外県人子弟留学生」という。)として、友好親善関係にある大韓民国、ロシア連邦ハバロフスク地方及び東南アジア出身者を留学生または研修生(以下、それぞれ「韓国留学生等」、「ロシア・ハバロフスク留学生等」、「東南アジア留学生等」という。)として県に招致し、専門分野の研究はもとより、わが国の文化を理解し、新潟県と海外との国際的友好関係の推進に寄与することを目的とする。

(受入計画)

第2 留学生等の受入計画は、次のとおりとする。

1 受入人数

在外県人子弟留学生	1人
韓国留学生等	1人
ロシア・ハバロフスク留学生等	1人
東南アジア留学生等	1人

2 受入期間

原則として4月1日から翌年3月31日までの1年間とする。

3 留学先等

留学生：原則として国立新潟大学、国立長岡技術科学大学又は国立上越教育大学
研修生：県立の試験研究機関

4 留学及び研修(以下「留学等」という。)の中止又は中断

受入期間内における留学等の中止又は中断はこれを認めない。ただし、留学生等の責めに帰さない理由により、留学等の中止又は中断をしようとする場合であって、かつ当該留学生等が県に申し出て、その承諾を得たときはこの限りでない。

また、県は、留学生等の責めに帰すべき事由により、留学等の継続が困難となったときは、留学等の中止又は中断をすることができる。

5 一時帰国又は海外渡航

受入期間内における一時帰国又は海外渡航は、これを認めない。ただし、留学生等の責めに帰さない理由により、一時帰国又は海外渡航をしようとする場合であって、かつ当該留学生等が県に申し出て、その承諾を得たときは、この限りでない。

(推薦者)

第3 留学生等は、それぞれ次に掲げるもの(以下「推薦者」という。)の推薦を受けなければならない。

在外県人子弟留学生	該当国の新潟県人会長
韓国留学生等	駐新潟大韓民国総領事
ロシア・ハバロフスク留学生等	ロシア連邦ハバロフスク地方知事
東南アジア留学生等	該当国と交流実績があり責任を持って留学生を受け入れる学術機関等(但し、1機関3年を限度とする。)

(留学生等の資格)

第4 留学生等は、次の各項の要件を備えたものでなければならない。

- (1) 大学卒業者(日本国以外の大学で4年生以上のもの)
- (2) 年齢は30歳未満の者(性別は問わない)
- (3) 修学に必要な日本語の能力を有する者
- (4) 在外県人子弟にあつては、新潟県出身者の子弟である者
- (5) 心身ともに健全で留学等の成果を帰国後積極的に生かし、将来指導者的な役割を果たしえると認められる者
- (6) 学生時代の専攻分野、もしくは職歴に深く関わる分野の専攻を希望する者

(留学生等の推薦)

第5 推薦者は、次の(1)から(8)までの書類を添付して10月末日までに知事あて留学生等の候補者を推薦すること。東南アジア留学生等については、推薦機関が受入機関となるため入学許可書も添付する。

- | | |
|--------------------------------------|----|
| (1) 推薦書(様式1号) | 1通 |
| (2) 履歴書(様式2号) | 2通 |
| (3) 写真(4cm×3cm) | 4枚 |
| (4) 家族調書(様式3号) | 2通 |
| (5) 健康診断書(様式4号) | 2通 |
| (6) 研究又は研究希望調書(様式5号) | 2通 |
| (7) 最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書(日本語の訳文添付) | 2通 |
| (8) 学業成績証明書(日本語の訳文添付) | 2通 |
| (9) 留学機関又は研究機関に提出する書類(研究生入学願書、健康診断書) | 1通 |

2 推薦機関は、留学生等の候補者が第4項各項の要件を備えた者であることを確認しなければならない。

3 推薦機関は、留学生等の候補者の資格その他この要綱に定められている事項について、あらかじめ留学生等の候補者に周知しなければならない。

(留学生等の決定)

第6 知事は、第5により推薦された候補者の中から適任者を決定する。

- 2 県への受入れを決定された留学生等は、本邦に到着するまでの間に、当該留学生等の疫病その他留学等の実施に困難な事由が生じたものと認められるときは、推薦機関を通じて県に申し出て、その指示を受けなければならない。

(補助金の交付)

第7 県は留学生等に対し留学等に伴う次の諸経費の一部を予算の範囲内で補助する。

- 1 受入経費
- 2 修学費(ただし、県立試験研究機関等で研修する者には交付しない。)
- 3 書籍購入費
- 4 生活費
- 5 厚生費

(留学等の中止に係る経費負担の特例)

第8 県は、当該留学生等の責めに帰すべき事由により、その留学等の中止又は中断をする場合は、第7の規定にかかわらず、その経費の全部又は一部を当該留学生等の負担とすることができる。

附 則

- 1 この要綱は、平成18年度事業から適用する。
- 2 東南アジア留学生等に関する第4の規定の適用については、当分の間、(1)を「大学卒業者又は大学在学中の者」とする。

(様式1号)

推 薦 書

氏名 (男・女： 歳)

上記の者は、在外県人子弟等県費留学生・研修生受入要綱に該当します
ますので、推薦します。

年 月 日

推薦者

新潟県知事 泉田 裕彦 様

(様式2号)

履 歴 書

私、_____は、①新潟大学 ②長岡科学技術大学（どちらかに丸をつけてください）へ入学手続きを（研修機関：県立がんセンター新潟病院へ研修手続きを）行いましたので、日本国への入国手続きに際して、次のとおり申告します。

1 国 籍：

氏名：

2 生年月日：19 年 月 日

3 現住所：

4 配偶者の有無： 無 ・ 有 （配偶者氏名： _____）

5 学 歴

	学校名	所在地	入学年月	卒業年月
小学校	_____	_____	年 月～	年 月
中学校	_____	_____	年 月～	年 月
高等学校	_____	_____	年 月～	年 月
大学	_____	_____	年 月～	年 月
（学部：	_____	学科：	_____	_____）
大学院	_____	_____	年 月～	年 月
（学部：	_____	専攻：	_____	_____）

6 職 歴

勤務先	職種	所在地	就職年月	退職年月
_____	_____	_____	年 月～	年 月
_____	_____	_____	年 月～	年 月

7 終了後の予定

留学（研修）修了後は、必ず本国へ帰国する。

以上のことはすべて真実であり、私_____が自筆したものです。

作成年月日： 年 月 日

本人署名 _____
(Signature)

(様式3号)

家 族 調 書

氏 名	年 齢	留学生との続柄	国 籍	職 業	備 考

*南米移住者の場合は、備考欄に世代（1世、2世等）を記入願います

(様式4号)

健康診断書

申請者氏名：	性別：男・女	年齢： 歳	生年月日：19 年 月 日
現住所：			

- 1 身長：_____cm 体重_____kg 座高_____cm
血圧：最高_____ 最低_____
脈拍：_____/分 不整脈（あり・なし）
反射神経：瞳孔（正常・異常）、膝：（正常・異常）、その他：（正常・異常）
視力： 左 右 色別： 聴力：
裸眼 _____ _____ 異常あり（ ） 左_____
眼鏡 _____ _____ 異常なし 右_____
- 2 既往症：（+又は-を記入）
結核……… マラリア……… リューマチ熱……… てんかん……… 腎臓病………
心臓病……… 糖尿病……… アレルギー……… その他伝染病………
- 3 現状：（異常があれば+を、なければ-を記入）
扁桃腺、鼻、喉……… 心臓又は血管……… 肺又は呼吸器………
胃腸……… 生殖養尿管……… その他内臓………
脳又は神経……… 血液又は内分泌腺……… 骨、関節又は筋肉………
皮膚……… 性病………
- 4 2又は3に+を記入した場合は、その症状ごとに詳細を記入。もし申請者が身体障害者の場合はその障害について記入。
- 5 肺の状態（胸部エックス線写真の結果及び日付を合わせて記入のこと。）
- 6 精神異常の経歴
- 7 マラリア等の重要な病気の経歴
- 8 申請者の健康についての医師の見解
優良 ・ 良 ・ 並 ・ 不良
- 9 申請者の海外留学（又は研修）についての医師の見解
可 ・ 不可

医師氏名、職名 _____

住 所 _____

署名 (Signature) _____

日付： 年 月 日

3 学校で勉強した専門科目、知識、経験及び現在従事している職務内容（詳細に記入すること）

注) 研究（研修）希望科目を詳細に記入しないと受入先を決定できないので、できる限り詳しく記入すること。

(様式1)

NIIGATA UNIVERSITY
APPLICATION FOR RESEARCH STUDENT (KENKYU-SEI)
(研究生入学願書)

(記入上の注意)

1. 記入はタイプ又は楷書とすること。
2. 数字は算用数字を用いること。
3. 年号はすべて西暦とすること。
4. 固有名詞は全て正式な名称とし、一切省略しないこと。

INSTRUCTION;

1. Application should be typewritten or written in Roman block capitals.
2. Numbers should be in Arabic figures.
3. Year should be written in the Anno Domini system.
4. Proper nouns should be written in full, and not be abbreviated.

Paste your passport photograph taken within the past 6 month. Write your name and nationality in block letters on the back of the photo.

(写真(6×4cm))

1. Name in full; in native language (姓名(自国語))

_____, _____, _____
(Family name) (First name) (Middle name)
In Roman block capitals(ローマ字)

(Sex)

- Male(男)
 Female(女)

(Marital Status)

- Single(未婚)
 Married(既婚)

_____, _____, _____
(Family name) (First name) (Middle name)

2. Nationality(国籍)

3. Religion(宗教)

4. Date of Birth(生年月日)

Age 19
(年齢) _____ (year)(年) _____ (month)(月) _____ (day)(日)

5. Present Status; with the name of the university attended, or of the employer(現職)

6. Present Address and Telephone number or Telex number(現住所及び電話又はテレックス番号)

7. Permanent Address(本籍)

8. Field of Study specialized in the Past: Describe in detail and as concretely as possible.

(過去に専攻した専門分野(できるだけ具体的に詳細に書くこと。))

9. Proposed study program in Niigata University; Describe in detail as concretely as possible. Statement must be typewritten or written in block letters. State in Japanese if you have sufficient knowledge of the Japanese language.
(本学における研究計画。できるだけ具体的に詳細に書くこと。記入はタイプ又は楷書によるものとし、必要な場合は別紙を追加してもよい。相当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。)

i) Field of Study in detail(専攻分野;詳細に記入すること。)

ii) Study Program in detail(研究計画;詳細に記入すること。)

iii) Period of study(希望の研究期間)

From 20 _____ to 20 _____
(year)(年) (month)(月) (day)(日) (year)(年) (month)(月) (day)(日)

10. Educational background (学歴)

	Name and Address of school (学校名及び所在地)	Required number of years of schooling	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Majoring Subject (専攻科目)	Diploma or Degree awarded (学位・資格)
Elementary Education (初等教育) Elementary School (小学校)	Name (学校名) Location (所在地)	yrs (年)	From (入学) To (卒業)		
Secondary Education (中等教育) Lower and Upper Secondary Education School (中学及び高校)	Name (学校名) Location (所在地)	yrs (年)	From (入学) To (卒業)		
Higher Education (高等教育) Undergraduate Level (大学)	Name (学校名) Location (所在地)	yrs (年)	From (入学) To (卒業)		
Graduate Level (大学院)	Name (学校名) Location (所在地)	yrs (年)	From (入学) To (卒業)		
Total of the years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数)		yrs (年)			

In case the blank spaces above are not enough to fill in, please accompany this form by an annexed sheet. ((注) 上欄に書ききれない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。)

11. Employment Record. Begin with the most recent one, if any. (職歴)

Name and Address of organization (勤務地及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	from To		
	from To		
	from To		

12. State the titles or subjects of books or papers (including a graduation thesis), if any, with the names and addresses of publishers and the date of publication.

(著書、論文(卒業論文を含む)があればその題名、出版社名、出版年月日、出版場所を記せ。)

13. Japanese Language Background, if any. (日本語の学習歴)

i) Name and address of instruction (学習機関およびその住所)

ii) Period of study (学習期間)

From _____ to _____
(year) (年) (month) (月) (day) (日) (year) (年) (month) (月) (day) (日)

iii) Name of teacher (教師名)

iv) Japanese Language Proficiency: Evaluate your standard and fill with an X where appropriate in the following blanks. (日本語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Poor (不可)
Reading (読む能力)			
Writing (書く能力)			
Speaking (話す能力)			

14. Foreign Language Proficiency: Evaluate your standard and fill with an X where appropriate in the following blanks. (外国語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Poor (不可)
English (英語)			
French (仏語)			
German (独語)			
Spanish (西語)			

15. Family Background (家庭状況)

Name (氏名)	Relationship (続柄)	Age (年齢)	Occupation (職業)	Address (住所)	Living or Deceased (生死)	*Check your accompanying dependents to Japan. (注) 渡日する場合、同伴予定の家族には該当欄に×印を記入せよ。
	Father (父)					
	Mother (母)					
	Spouse (配偶者)					

16. Person to be notified in applicant's home country, in case of emergency: (緊急の際の母国の連絡先)

i) Name in full: (氏名)

ii) Address; with Telephone number or Cable Address: (住所: 電話番号又はケーブルアドレスも記入のこと。)

iii) Occupation: (職業)

iv) Relationship: (本人との関係)

Date of Application: (申請年月日)

Applicant's Signature: (申請者署名)

Applicant's Name; in Roman block Capitals: (申請者氏名)

研 究 生 入 学 願 書

Application for admission as a Research Student
(Write in Japanese or BLOCK Capital Letters)

年 月 日

Date:

長岡技術科学大学長 殿
To,
President
Nagaoka University of Technology

氏 名
Name Family, First Middle

わたくしはこのたび貴大学の研究生 入 学
- 継 続 - を志望しますから、ご許可くださるようお願いいたします。

I am applying for admission to
~~an extension of the studying period in~~ your university.

出願資格
Educational
Qualification

Date: 年 月 日

卒業・卒業見込
Graduated/expected graduation
修了・修了見込
Completed/expected completion

現 職
Present
Occupation

勤務先の名称
Name of Company

所属部課及び職名
Department & Job title

研究題目
Research
Title

希望指導教員
Faculty Advisor

所属系
Department

職
Title

氏名
Name

内諾印
Faculty
Advisor's
Consent

研究期間
Research Period

自 年 月 日
From

至 年 月 日
To

Record of Foreign Applicant to Nagaoka University of Technology
長岡技術科学大学研究生調書

INSTRUCTION (記入上の注意)

- Application should be in written in Roman letters. (記入はタイプ又は楷書とすること。)
- Numbers should be in Arabic figures. (数字は算用数字を用いること。)
- Year should be written in the Anno Domini system (年号はすべて西暦とすること。)
- Proper nouns should be written in full, and not be abbreviated. (固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。)
- State in Japanese if you have sufficient knowledge of the Japanese language. (相当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。)

1. Name in full, in native language _____
(姓名 (自国語)) (Family name) (First name) (Middle name)

in Roman block capitals _____
(ローマ字) (Family name) (First name) (Middle name)

2. Nationality _____
(国籍)

3. Religion _____
(宗教)

(Sex)
 Male (男)
 Female (女)

4. Date of birth (生年月日)

(Marital Status)
 Single (未婚)
 Married (既婚)

Age _____
(年齢) Year (年) Month (月) Day (日)

Photograph
(写真) 4cm×3cm

5. Present status; with the name of the university attended, or of employer
(現職 [在学大学名又は勤務先名まで記入すること。])

6. Present Address and Telephone number or Facsimile number
(現住所及び電話又はファクシミリ番号)

7. Permanent Address and Telephone number or Facsimile number
(本籍及び電話又はファクシミリ番号)

8. Date of arrive in Japan (希望渡日期日)

_____ Month (月) 20 _____ Year (年)

9. Period of Study (希望留学期間)

From _____ Month (月) 20 _____ Year (年) To _____ Month (月) 20 _____ Year (年)

10. Field of study specialized in the past; Describe in detail and as concretely as possible.
(過去に専攻した専門分野 [できるだけ詳細に記入すること。])

11. Proposed study programme in Japan: State, in more than 600 words, the details of your major field of study and study programme. This item will be used as one of the most important references for selection. Statement must be typewritten in block letters. Additional sheets of paper may be attached if necessary.
日本での研究計画（この研究計画は、選考の重要な参考となるので、専攻分野、研究計画を600字以上で詳細に記入すること。記入は、タイプ又は楷書によるものとし、必要な場合は別紙を追加してもよい。）

State in Japanese if you have sufficient knowledge of the Japanese language.
（相当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。）

□) Field of study （専攻分野）

□) Study programme in detail （研究計画：詳細に記入すること。）

12. Educational background : (学歴)

		Name and Address of School (学校名及び所在地)	Officially required number of years of schooling (正規の修学年数)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Major Subject (専攻科目)	Diploma of Degree awarded (学位・資格)
Elementary Education (初等教育) Elementary School (小学校)		Name (学校名) Location (所在地)	ys (年)	From (入学) To (卒業)		
Secondary Education (中等教育) Secondary School (中学及び高校)	Lower (中学)	Name (学校名) Location (所在地)	ys (年)	From (入学) To (卒業)		
	Upper (高校)	Name (学校名) Location (所在地)	ys (年)	From (入学) To (卒業)		
Higher Education (高等教育) Undergraduate Level (大学)		Name (学校名) Location (所在地)	ys (年)	From (入学) To (卒業)		
Graduate Level (大学院)		Name (学校名) Location (所在地)	ys (年)	From (入学) To (卒業)		
Total of years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数)			ys (年)	ys (年)		

※ In the case the blank spaces above are not sufficient for information required, please accompany this form by an attached sheet. ([注] 上欄に書ききれない場合には、適当に別紙に記入して添付すること。)

13. Employment Record. Begin with the most recent employment, if applicable. (職歴)

Name and address of organization (勤務先及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		
	From To		

14. State the title or subjects of books or papers (including graduation thesis authored by applicant), if any, with the name and address of publisher and the date of publication.
(著書、論文、(卒業論文を含む)があればその題名、出版社名、出版年月日、出版場所を記入すること。)

15. Japanese language background, if any.
(日本語の学習歴)

i) Name and address of institution
(学習機関及びその住所)

□) Period of study From _____ To _____
(学習期間) Year (年) Month (月) Year (年) Month (月) Years (年間)

□) Name of teacher
(教師名)

iv) Japanese Language Proficiency: Evaluate your level and fill in with an × where appropriate in the following blanks. (日本語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Poor (不可)
Reading (読む能力)			
Writing (書く能力)			
Speaking (話す能力)			

16. Foreign Language Proficiency: Evaluate your level and fill in with an × where appropriate in the following blanks. (外国語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Poor (不可)
English (英語)			
French (仏語)			
German (独語)			
Spanish (西語)			

17. Family Background (家族状況)

Name (氏名)	Relationship (続柄)	Age (年齢)	Occupation (職業)	Address (住所)	Living or Deceased (生死)	* Check your accompanying dependents to Japan. (往渡日する場合、同伴予定の家族には該当欄に×印を記入すること。)
	Father (父)					
	Mother (母)					
	Spouse (配偶者)					

□ All expenses incurred by the presence of dependents must be borne by the grantee. He is advised to take into consideration the various difficulties and great expense that will be involved in finding living quarters for them.

(注) 同伴者に必要な経費はすべて留学生の負担であるが、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり、賃貸料も非常に割高になるので、あらかじめ承知されたい。

Is there anyone in your family who has been awarded or is applying for the Japanese Government Scholarship? If yes, please give his/her name.

(家族の中に国費留学生に採用されている者、もしくは申請中の者があるか。もし、あるならば、その者の氏名を記入すること。)

18. Have you been awarded the Japanese Government Scholarship in the past? If so, please give the period, the name of the university, etc.

(過去に国費留学生に採用されたことがあるか。あるならば、その期間、受入れ大学名等を記入すること。)

1) Yes, I have. Period;
 (ある。) (期間)

University;
(大学名等)

2) No, I have not.
 (ない。)

19. Who is paying the tuition and other expenses in Japan and how?

(学費及び生活費の負担者及び方法)

If you are applying for some scholarships, give sponsor, month, year, amount, etc.

(もし、何らかの奨学金に応募している場合は、その名前、期間、金額等を記入すること。)

20. Person to be notified (Relative, etc.) in Japan (在日の親戚等連絡先)

i) Name in full:

(氏名) _____

Address & telephone number:

(住所及び電話番号) _____

Occupation & Relationship with the Applicant:

(職業及び本人との関係) _____

21. Person to be notified in applicant's home country, in case of emergency:

(緊急の際の母国の連絡先)

i) Name in full:

(氏名) _____

Address & telephone number:

(住所及び電話番号) _____

Occupation & Relationship with the Applicant:

(職業及び本人との関係) _____

Date of application:

(申請年月日) _____

Applicant's signature :

(申請者署名) _____

新潟県資料作成用調書

氏名	日本語	
	自国語	
	ローマ字 In Roman block capitals	
生年月日		
出生地		
現住所		
職業		
郵送可能な場所 住所		
電話	昼間	
	夜間	
FAX番号		
E-mailアドレス		
日本への渡航歴		
旅券	旅券の所持	あり なし (○をつけること)
	番号	
	発行年月日	
	有効期限	
	発行機関	
査証申請予定地(都市名)		